



何度言ったら事故情報を一元化できるのだ！

～消費者安全行政の10年と課題～

日頃私たちの生活の中では、程度の差はありますが、さまざまな事故が発生しています。消費者は、同じような事故に遭っても「自らの不注意」で済ませてしまっていますが、実はその事故は多くの人を経験している可能性があります。

事故の再発防止には、事故情報を一元的に収集し、それを公開して、消費者、事業者、関係行政機関など関係者が活用することが必要です。これを大きな目標にして2009年に誕生した消費者庁は、今年創設から10年を迎えます。この10年の消費者事故の情報はうまく集まり、うまく活用され、事故は減っているのでしょうか？

消費者の安全は、向上したのでしょうか？

報告会では、現状を整理して課題を探り、事故情報の一元化のための解決策をみなさんと考えていきます。事業者の製品改善事例の報告もあります。

多くの皆さんの参加をお待ちしています。



※↓↓※↓↓ 記 ※↓↓※↓↓

◆日時 2019年7月1日(月) 13時30分～16時00分(受付開始13時00分)

◆会場 主婦会館プラザエフ5階会議室

(東京都千代田区六番町15 JR四ツ谷駅 麹町口徒歩1分)

◆定員 60名(満席になり次第、締め切らせていただきます。)

◆参加費 一般消費者500円 企業の方1,000円(会場受付で申受けます)

◆申込先 全国消費者団体連絡会 FAX 03-5216-6036

E-mail: yukiko.ooide@shodanren.gr.jp

※裏面に、お名前、所属、連絡先を記入の上、Faxまたはe-mailにてお申し込みください
(お問い合わせは Tel 03-5216-6024 担当:大出、小林)

*** プログラム(予定) ***

1. 報告 ①内閣府消費者委員会 消費者安全専門調査会報告書のポイント

西田 佳史さん(東京工業大学 教授)

②キッズデザイン賞受賞製品の紹介

小島 昌芳さん(YKK株式会社ファスニング事業本部商品開発部)

2. パネルディスカッション

パネリスト 西田 佳史さん(東京工業大学 教授)

高田 潔さん(消費者庁 政策立案総括審議官)

宗林 さおりさん(国民生活センター 理事)

新井 勝己さん(NITE 製品安全センター参事 元所長)

長田 三紀さん(情報通信消費者ネットワーク)

コーディネーター 中村 雅人さん(弁護士)



主催: PL オンブズ会議 共催: (一社) 全国消費者団体連絡会

2019年PL オンブズ会議報告会
 何度言ったら事故情報を一元化できるのだ!
 ~消費者安全行政の10年と課題~
 7月1日(月) 13時30分~16時00分
 参加申込み用紙

所属	お名前	連絡先
		TEL FAX
		TEL FAX
		TEL FAX
		TEL FAX
		TEL FAX

* いただいた情報は学習会参加集約の目的以外には使用いたしません。

◆主婦会館プラザエフ
 〒102-0085
 東京都千代田区六番町 15 番地

◆JR 四ッ谷駅 麴町口前
 徒歩 2 分

◆東京メトロ南北線
 /丸の内線 四ッ谷駅
 徒歩 3 分

